

# 平成27年度事業報告

## 1. 概況

平成27年度の我が国の経済状況は、国の経済財政政策により、緩やかな回復傾向にあり、雇用環境も改善が進む中、高齢者に対する労働参加の要望も高まっています。

当センターでは、平成24年度に策定した「経営計画」に沿って、会員・役職員が一丸となり、事業に取り組んで参りました。

その結果、請負・委任と派遣事業の契約金額は、企業・団体からの受注において、厳しい状況も見受けられますが、派遣法改正による派遣期間制限の撤廃を受け、派遣事業による積極的な取組みを行うとともに、「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」により雇用した推進員や会員による就業開拓活動を行うことで、前年比12,958千円増の1,174,668千円となり、2年連続の増加となりました。

会員数については、会費無料キャンペーンや会員による勧誘活動、ハローワークでの就業相談を行った結果、前年比111人増の2,891人となり、5年ぶりに増加しました。

安全就業では、会員一人ひとりの安全意識を高めるため、安全・適正就業推進大会を開催しました。また、安全パトロールやリーダー研修及び運転業務実技講習等を継続して行いましたが、事故の減少に繋がらなかったため、事故の多発した運転業務について、運転する会員への注意喚起、同乗者による後方確認の徹底を図りました。

適正な就業の確保のため、受注内容を点検し、指揮命令のある業務の請負から派遣への切り替えを積極的に進め、請負金額算定方法の見直しについては、検討を開始しました。

また、市町村合併に伴うセンターの統合から10年を迎え、記念講演会を開催し、市民に向けてシルバー事業をPRしました。

以下、平成27年度事業実績の具体的な状況について報告します。